

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森 正利 様

報告者

議員名 森中 秀哲

研修会名

全国市町村国際文化研修所「住民とのコミュニケーション」

日 時

5月18日12時30分 ～ 19日14時25分

場 所

全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎2-13-1）

【研修の成果】

内容：

1. 講義「住民とのコミュニケーション ～対話と発信力の向上～」
2. 演習

講師：京都芸術大学客員教授 社会構想大学院大学客員教授

特定非営利活動法人学習学協会代表理事 本間 正人氏

成果：

今回学んだとくに下記のことを今後の議会・議員の活動の中で活かしていきたい。

1. コミュニケーションの3つの機能
 - ・ 「非言語メッセージ」（表情、視線、身振り手振り、立ち位置、声の高低・大小・緩急）に気を配る。「言語メッセージ」では差が出ない。心をつかむのは「非言語」。
 - （演習）他者観察（2分観察し、相手の人となりやバックグラウンドを予想する）
2. コミュニケーションのポイント
 - ・ 信頼の3要素（聴く、言行一致、守秘義務遵守）
 - （演習）ブラインドウォーク（視覚情報を閉じて相手のガイドに従って行動する）
 - ⇒ 「現状はどこ→目標はどこ」（進む方向＝ビジョンの共有が重要）
3. 傾聴・アクティブリスニング
 - ・ あいづち、うなずき、くりかえし
 - ・ 「相手の立場に立って、答えやすいことから尋ねる」
4. メディアの選択「読者は1秒で読む・読まないを決める」
 - ・ 情報量：文字＜図・グラフ・写真＜動画
 - ・ 「らしさ」（人柄）の表現
 - ・ 「意見を聴く」姿勢。「みなさんの体験談をお寄せください」

費 用

旅費：2046円

研修参加費：

7550円

合計：

9596円

5.8.15

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	森中 秀哲	
用務名(目的・場所)	市町村議会議員研修[2日間コース]住民とのコミュニケーション〜対話と発信力の向上〜					
	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)					
用務従事期間 (時間)	従事 月日	5月 18日		従事 時間	12:30 ~	
		5月 19日			~ 14:25	
		月 日			~	

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	宿泊料	昼食代	夕食代	朝食代
				路程	運 賃	急行料金					
5月18日	自宅	自家用車	全国市町村国際文化研修所	km 63.6	円 542	円	円 542	円 参加費に込	円 参加費に込	円 参加費に込	円
5月19日	全国市町村国際文化研修所	自家用車	自宅	63.6	542		542		参加費に込		参加費に込
計							円 1,084	円	円	円	円
							合計	1,084 円			

※ 研修参加費に昼食代も含まれるため、日当は請求しない。

領収書等添付用紙	議員名	森中秀哲
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

MIZUHO	みずほ銀行
--------	-------

お振込内容照会

みずほダイレクト【インターネットバンキング】からお振込いただいた内容は以下の通りです。

■ 受付番号

受付番号	2230511013496
受付日	2023年05月11日
受付状況	取引成立

■ お引出口座情報

店名	
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	イガシギカイ モリナカヒデアキ

■ お振込先口座情報

振込先金融機関	みずほ銀行
店名	大津支店
取引種類	普通
口座番号	
受取人名	ザイ) ゼンコクシチヨウソンケンシュウザ イダンゼ

■ お振込内容

お振込金額	7,550 円
手数料	0 円
お引出金額	7,550 円
振込指定日	2023年05月11日

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

森中 秀哲

支出項目

調査研究費 研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
5/19	有料道路通行料 京都東 - 信楽	960		960
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				960 円

領収書等添付用紙

議員名

森中秀哲

調査研究費・~~研修費~~・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

備えて、重ならないように添付すること。
また、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように

利用証明書

糊付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
利用せずに新しい用紙へ添付すること。

料金所 信楽

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用になれないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 5月19日15時25分

車種 普通

通行料金 ¥960-

(外払)

—入口料金所— 京都東

MASTER 有効期限**年**月

会員番号 (支払 1回払い)

*****8077

AID:A0000000041010

承認番号:152551

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号203-01161505-00

5 年 4 月 25 日

伊賀市議会議員 様

議員名

(自家用車提供者)

森中 秀哲

政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	令和 5 年 5 月 18 日 ~ 同年 5 月 19 日		
目的地 (調査研究等場所)	全国市町村国際文化研究所		
調査研究等の内容	令和 5 年度市町村議会議員研修 「住みかコミュニティ」～地域活性化の向上～」		
自家用車使用経路	出発地	自宅(伊賀市小田町 116)	
	到着地	大津市唐崎 2-13-1	
自家用車を使用する理由	経済的かつ合理的であるため		
同乗者	なし		
自家用車の車種	スズキ イグニス	高速・有料 道路利用	☒ 有・ ☐ 無
型式	FF21S	有料駐車場 利用	有・ ☒ 無

以下、事務局記入欄

自家用車使用経路 (出発地～到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)	
	A	B	C	$A \div B \times C$	
伊賀市 小田町 ~ 大津市 唐崎	63.8	19.8	155	493.8×1.1 542.8	542
大津市 唐崎 ~ 伊賀市 小田町	63.8	19.8	155	493.8×1.1 542.8	542
～					
合 計				1084	円

(算出根拠) ※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km 未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。

5.4.25

市町村議会議員研修[2日間コース] 住民とのコミュニケーション ～対話と発信力の向上～

自治体を取り巻く課題が山積し、住民のニーズが多様化するなか、議員としての役割を果たしていくためには、住民の声に耳を傾け、それらを施策に反映させることや、施策等を住民に分かりやすく伝えること等が重要です。

この研修では、講義・演習を通して、下記のポイントを中心に、議員のコミュニケーション能力のさらなる向上を目指します。

研修のポイント

- 日頃の活動のなかでの住民とのコミュニケーションについてふりかえります。
- 住民の多様な声や、地域に潜在するニーズを広く把握し理解することについて考えます。
- 地域の情報や施策など、伝えたいことや住民が求めていることを、より分かりやすく発信することについて、SNSなども含めた様々な媒体の活用と注意すべき点について学びます。
- 研修で得た気づきを、今後の地域での活動につなげます。

開催要領

日 程

令和5年5月18日(木)～5月19日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
過去に受講された方もお申し込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によっては、お断りをする場合がありますので、予めご了承ください。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

7,550円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年4月5日(水)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

E-mail: kenshu@jiam.jp 「ホームページ」<https://www.jiam.jp>

令和5年

5月

18日(木)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~17:00

講義・演習 住民とのコミュニケーションI

京都芸術大学教授、特定非営利活動法人学習学協会 代表理事 **本間 正人 氏**

日頃の活動における住民とのコミュニケーションについてふりかえり、参加体験型学習を通して、住民の多様な声や地域に潜在しているニーズを広く把握し、理解することについて学び考えます。また、地域の情報や施策など、住民に伝えたいことや住民が必要としている情報をより分かりやすく発信することについて、SNS等の媒体を含めた活用とその際の注意すべき点について学びます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和5年

5月

19日(金)

9:25~14:10

講義・演習 住民とのコミュニケーションII

京都芸術大学教授、特定非営利活動法人学習学協会 代表理事 **本間 正人 氏**

前日に引き続き、参加体験型学習を通して学び、コミュニケーション能力のさらなる向上を目指します。また、2日間の研修のふりかえりとまとめを行い、今後の議員活動につなげます。

14:10~14:25

閉講・事務連絡

演習では、受講者同士の対面での対話等を含む参加体験型学習を実施する予定です。感染拡大防止のための対策を講じた上で実施することとしておりますが、状況によっては変更することがございますので、予めご了承ください。

講師紹介

京都芸術大学教授、特定非営利活動法人学習学協会 代表理事 **本間 正人** (ほんま まさと) 氏

東京大学文学部社会学科卒業後、松下政経塾第3期生として入塾し、松下幸之助の経営哲学を学ぶ。ミネソタ大学大学院修了(成人教育学 Ph.D.)。ミネソタ州政府貿易局、松下政経塾研究主担当(研究部門責任者)、NHK教育テレビ「実践ビジネス英会話」「三か月トピック英会話: SNSで磨く英語アウトプット表現術」の講師などを歴任。

現在、一般財団法人クロスオーバーキャリア代表理事、一般社団法人大学イノベーション研究所理事、一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会理事、社会構想大学院大学実務教育研究科客員教授などをつとめる。「教育学」を超える「学習学」を提唱。「研修講師塾」を主宰し多数の講師を養成。超参加型の企業研修講師(エデュティナー)として定評がある。コーチングやポジティブ組織開発、ほめ言葉などの著書多数。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

受講証明書

団 体 名 : 三重県 伊賀市

所属・氏名 : 伊賀市議会 議員 森中 秀哲

研 修 名 : 令和5年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「住民とのコミュニケーション～対話と発信力の向上～」

期 間 : 令和5年5月18日(木) ～ 5月19日(金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和5年5月19日

全国市町村国際文化研修所
学 長 植 松 浩 二



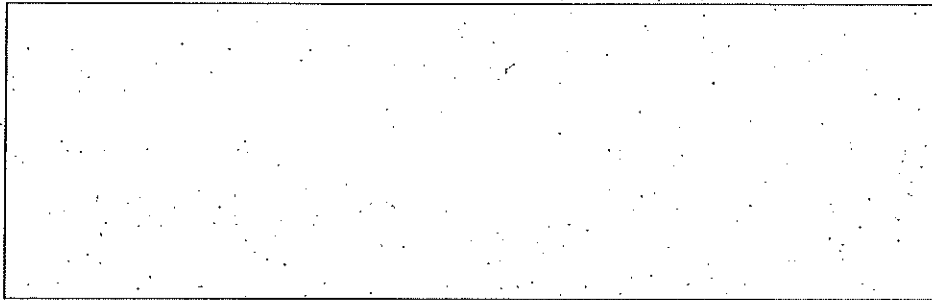
全国市町村国際文化研修所

住民とのコミュニケーション 対話と受発信力の向上

大抵のものは作りと自分感がある。

序：教育学から学習学へ

（人間は「学習する存在」（Homo Discens）である。）



講師：本間 正人

京都芸術大学 客員教授

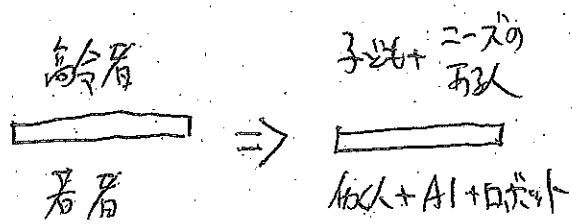
社会構想大学院大学 客員教授

成人教育学博士（Ph.D.）

Copyright: 2023 Masato Homma

<http://www.learnology.co.jp>

興味関心が衰えて来ない学びは残る。
「終身学習の更新」が人生を豊かにする。
人生100年へのための学び



腹下二のすけ 経営の要はな?

雨が降ったと 今を工可



雨が降ったと
ここから



雨は



やがて

令和5年度市町村議会議員研修 [2日間コース]
住民とのコミュニケーション～対話と発信力の向上～

月日 曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	(敬称略) 課外 (17:00-)
5/18 木		11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【講義・演習】 住民とのコミュニケーションI 京都芸術大学 客員教授 社会構想大学院大学 客員教授 特定非営利活動法人学習学協会 代表理事 本間 正人	【講義】		17:00- 意見交換会 [2A~2J、中教室3] 18:00- 夕食会
5/19 金		【講義・演習】 住民とのコミュニケーションII 京都芸術大学 客員教授 社会構想大学院大学 客員教授 特定非営利活動法人学習学協会 代表理事 本間 正人				【大食堂】

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(令和5年5月18日現在)

名札：白色 研修担当：横田、森

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議員 近森 正利 様

報告者 議員名 森中 秀哲

研修会名 全国市町村国際文化研修所「市町村議会議員研修 社会保障・社会福祉」

日 時 7月3日12時30分 ～ 5日12時00分

場 所 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎2-13-1）

【研修の成果】

内容：

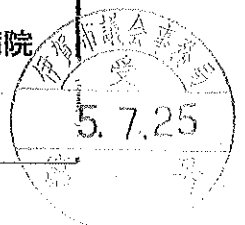
1. 講義「将来の社会保障の姿を考える」
（一社）未来研究所臥龍 代表理事
兵庫県立大学大学院社会科学研究科 特任教授 香取照幸氏
2. 講義「コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立」
NPO 法人あなたのいばしょ 理事長 大空幸星氏
3. 講義「介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割」
㈱ニッセイ基礎研究所 主任研究員 三原 岳氏
4. 講義「子ども虐待への対応」
山梨県立大学人間福祉学部 特任教授 西澤 哲氏
5. 講義「生活困窮者の実態と支援策」
大阪公立大学大学院生活科学研究科生活科学専攻 教授 垣田裕介氏
6. 講義「地域共生社会の実現に向けて」
日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 特任教授 平野隆之氏
7. 演習

成果：

今回学んだとくに下記のことを今後の議会・議員の活動の中で活かしていきたい。

1. 将来の社会保障の姿を考える
 - ・ 「超高齢社会をリアルにイメージする」
→2040年の社会のイメージ。
2035年：85歳以上の高齢者が1000万人
85歳超の5割は要介護・4割は認知症→サービスモデルは「認知症」へ
訪問診療を受けている感じの85%は要介護・要支援→救急が厳しくなる
〔結論〕地域医療構想と地域包括ケアを車の両輪として
 - ① 医療と介護の一体提供→地域包括ケアネットワーク
 - ② 在宅医療の強化「地域完結型医療」→かかりつけ医機能の強化

開業医とそれを支える地域密着病院



2. コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立

- ・ チャット相談。24 時間・365 日。10 代は電話を使わない。
- ・ 過去、孤独は老人の問題→現代は若者の問題。政府統計：20 代・30 代の 10%
- ・ SOS の出し方教育が必要。新自由主義的風潮に発する懲罰的自己責任論から「頼ることは恥ずかしくない。SOS になる前に！」へ。

3. 介護保険と地域包括ケアにおける市町村と議会の役割

- ・ 認知症初期集中支援チーム（状態悪化を防ぐため、早期発見、早期介入。2018 年度までに義務化）
- ・ 認知症条例制定の動き（大府、世田谷、浦安、御坊、草津他）
- ・ 疾病構造が慢性期に。医学モデルから「生活モデル」への転換が必要。
- ・ 地方議会の役割は、「見落とされがちな少数意見を拾ったり、施策を横断的に検討したりする」こと。既存施策や縦割りとは無関係に施策を考えることが大事。

4. 子ども虐待への対応

- ・ 子ども虐待は、社会発展によって必然的に生じる「社会問題」
- ・ 家族及び家庭の養育機能低下→養育機能を保護する積極的な家族政策の必要性
- ・ 適切なアセスメントの必要性→児相を「行政組織」から「専門組織」へ
- ・ 「親権」を肥大化させない知識・分析
- ・ 「虐待が深刻になるまで『見守る』姿勢が虐待臨床を破綻させる」

5. 生活困窮者の実態と支援策

- ・ 生活困窮の多様な側面
 - ① 困っているのはお金だけとは限らない
 - ② 子どもの貧困だけを切り取ることはできない
 - ③ 社会的孤立という生活困窮状態
- ・ 個々人への現金給付という発想だけではなく、相談支援機関のようにみんなで共有して使うもの（コモンズ）を分厚くする発想が日本の社会政策に求められる
- ・ 「生活保護不正受給論」への対抗→「生活保護基準に満たないのに受給していない要保護世帯」数は、不正受給のボリュームの 888 倍

6. 地域共生社会の実現に向けて

「重層的支援体制整備事業」

資料 9 ページ「相談支援や参加支援、地域づくり支援といった分野の実践を担う人材」→「枠を越えて支援や活動を展開する越境性・多機能性を発揮する人材」

費用

旅費：3012 円

研修参加費：10200 円

合計：13212 円

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	森中 秀哲	
用務名(目的・場所)	市町村議会議員研修[3日間コース] 社会保障・社会福祉					
	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)					
用務従事期間 (時間)	従事 月 日	7月	3日	従事 時間	12:30 ~	
		7月	5日		~ 12:00	
		月	日		~	

出張 月 日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	宿泊料	昼食代	夕食代	朝食代
				路程	運 賃	急行料金					
7月3日	自宅	自家用車	全国市町村国際文化研修所	km	円	円	円	円	円	円	円
7月3日	自宅	自家用車	全国市町村国際文化研修所	63.6	546		546	参加費に込	参加費に込	参加費に込	
7月4日								参加費に込	参加費に込	参加費に込	参加費に込
7月5日	全国市町村国際文化研修所	自家用車	自宅	63.6	546		546				参加費に込
計							円 1,092	円	円	円	円
							合計	1,092 円			

※ 研修参加費に昼食代も含まれるため、日当は請求しない。

領 収 書 等 添 付 用 紙	議員名	森 中 秀 哲
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

MIZUHO	みずほ銀行
--------	-------

お振込内容照会

みずほダイレクト【インターネットバンキング】からお振込いただいた内容は以下の通りです。

■ 受付番号

受付番号	2230625047971
受付日	2023年06月25日
受付状況	取引成立

■ お引出口座情報

店名	
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	イガシギカイモリナカヒデアキ

■ お振込先口座情報

振込先金融機関	みずほ銀行
店名	大津支店
取引種類	普通
口座番号	
受取人名	ザイ) ゼンコクシチヨウソンケンシユウザ イダンゼ

■ お振込内容

お振込金額	10,200 円
手数料	0 円
お引出金額	10,200 円
振込指定日	2023年06月25日

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

森中 秀哲

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
7/3	有料道路通行料 信濃 - 京都東	960		960
7/5	有料道路通行料 京都東 - 信濃	960		960
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				1920 円

領収書等添付用紙

議員名

森中秀哲

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 京都東

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 7月 3日10時55分

車種 普通

通行料金 ¥960-

※通行料金の消費税率は10%です

(外払)

-入口料金所- 信楽

MASTER 有効期限26年 4月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****99468077

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号205-00541036-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 信楽

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 7月 5日12時26分

車種 普通

通行料金 ¥960-

※通行料金の消費税率は10%です

(外払)

-入口料金所- 京都東

MASTER 有効期限**年**月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****8077

AID:A0000000041010

承認番号:122703

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号203-00621206-00

ること。
認できるようにのまま添付すること。
ること。

5年6月30日

伊賀市議会議員 様

議員名

(自家用車提供者)

森中 秀哲

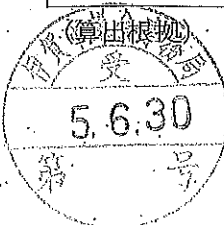
政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	5年7月3日 ~ 5年7月5日		
目的地 (調査研究等場所)	全国市町村国際文化研究所		
調査研究等の内容	令和5年度市町村議会議員研修「社会保障福祉」		
自家用車使用経路	出発地	自宅(伊賀市小田町116)	
	到着地	大津市唐崎2-13-1	
自家用車を使用する理由	経済的かつ合理的であるため		
同乗者	なし		
自家用車の車種	スズキ イグニス	高速・有料道路利用	☒ 有 ☐ 無
型式	FF215	有料駐車場利用	☒ 有 ☐ 無

以下、事務局記入欄

自家用車使用経路 (出発地～到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)
	A	B	C	$A \div B \times C$
伊賀市小田町 ~ 大津市唐崎	63.8	19.8	156	496.8×1.1 545.8
大津市唐崎 ~ 伊賀市小田町	63.8	19.8	156	496.8×1.1 545.8
～				
合 計				1,092 円



※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km 未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。

546-

546

令和5年度

市町村議会議員研修[3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、孤独・孤立、介護保険、児童福祉、生活困窮者支援、地域共生社会をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

現在、「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子超高齢・人口減少社会に対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

開催要領

日 程

令和5年7月3日(月)～7月5日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和4年7月11日～13日実施)を受講された方もお申し込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申し込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

10,200円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年5月24日(水)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。
※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

E-mail: kenshu@jiam.jp 「ホームページ」 <https://www.jiam.jp>

令和5年
7月
3日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:00

講義 将来の社会保障の姿を考える

一般社団法人未来研究所臥龍 代表理事

兵庫県立大学大学院社会科学部 特任教授 香取 照幸 氏

3日間の最初の講義として、我が国が直面している人口問題、地域の現状や課題を明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。

15:20~17:00

講義 コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立

特定非営利活動法人あなたのいばしょ 理事長 大空 幸星 氏

少子高齢化や核家族化、未婚の増加が進むことにより、単独世帯が増加し社会的孤立が今後も増加していくと推計されています。その中で、新型コロナウイルス感染症が蔓延することにより特に顕在化した若者の孤独・孤立について、今後自治体としてどのように支援していくべきか、ご講義いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和5年
7月
4日(火)

9:00~10:40

講義 介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割

株式会社ニッセイ基礎研究所 主任研究員 三原 岳 氏

要介護リスクをカバーする仕組みとして生まれた介護保険制度について、20年に及ぶ歴史と現状、課題などを学びます。特に介護保険が「地方分権の試金石」と呼ばれた点、今も「地域包括ケア」が論じられる中で地域の自主性が求められる点について、行政や住民、専門職、民間企業が連携する事例を交えつつ、市町村や市町村議員の役割をご講義いただきます。

11:00~12:40

講義 子ども虐待への対応

山梨県立大学人間福祉学部 特任教授 西澤 哲 氏

子ども虐待の社会的背景やその実態、また関係機関の連携のあり方や虐待から子どもたちを守るために求められる支援策等について、事例を交えながらご講義いただきます。

13:40~15:20

講義 生活困窮者の実態と支援策

大阪公立大学大学院生活科学研究科 生活科学専攻 教授 垣田 裕介 氏

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者へのより一層の支援の強化が求められています。そこで、市町村に求められる包括的な支援体制のあり方等の事例を交えながらご講義いただきます。

15:40~17:20

講義 地域共生社会の実現に向けて

日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 特任教授 平野 隆之 氏

人口減少をはじめとする社会構造の変化により地域課題が複雑化する中、誰もが自分らしく暮らししていくために地域共生社会の実現が求められています。包括的支援体制の構築や地域福祉計画の策定など、地域共生社会の実現に向けた考え方と、市町村に求められる役割についてお話しいたします。

令和5年
7月
5日(水)

9:00~10:40

演習 意見交換

日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 特任教授 平野 隆之 氏

小グループに分かれ、地域の現状や課題等について意見交換をします。

11:00~12:00

演習 発表・まとめ

日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 特任教授 平野 隆之 氏

意見交換した内容をグループ毎に発表し、講師より講評をいただきます。

12:00~12:15

閉講・事務連絡

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

令和5年度 市町村議会議員研修[3日間コース] 社会保障・社会福祉

(敬称略)						
月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)
7/3	月		11:00-12:00受付 11:30-昼食 12:30-開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【講義】 (13:00-15:00、110分途中10分休憩あり) 将来の社会保障の姿を考える (一社)未来研究所臥龍 代表理事 兵庫県立大学大学院社会科学部研究科 特任教授 香取 照幸 【講義】	【講義】 (15:20-17:00、100分) コロナ禍で顕在化した 若者の孤独・孤立 NPO法人あなただのいばしよ 理事長 大空 幸星 【講義】	17:15- 意見交換会 18:00- 夕食会 【大教室1、中教室1~3】
7/4	火	【講義】 (9:00-10:40、100分) 介護保険と地域包括ケア における市町村の役割 (株)ニッセイ基礎研究所 主任研究員 三原 岳 【講義】	【講義】 (11:00-12:40、100分) 子ども虐待への対応 山梨県立大学人間福祉学部 特任教授 西澤 哲 【講義】	【講義】 (13:40-15:20、100分) 生活困窮者の実態と支援策 大阪公立大学大学院 生活科学研究科 生活科学専攻 教授 垣田 裕介 【講義】	【講義】 (15:40-17:20、100分) 地域共生社会の実現に向けて 日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科 特任教授 平野 隆之 【講義】	
7/5	水	【演習】 (9:00-10:40、100分) 意見交換 日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科 特任教授 平野 隆之 【大教室1、中教室1~3】	【演習】 (11:00-12:00) 発表・まとめ 日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科 特任教授 平野 隆之 【講義】	12:00-12:15 閉講、事務連絡		

令和5年7月3日現在

名刺の色：白色 研修担当：前川、杉田

受講証明書

団 体 名 : 三重県 伊賀市

所属・氏名 : 伊賀市議会 議員 森中 秀哲

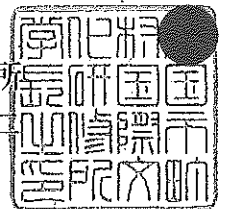
研 修 名 : 令和5年度市町村議会議員研修 [3日間コース] 「社会保障・社会福祉」

期 間 : 令和5年7月3日 (月) ～ 7月5日 (水)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和5年7月5日

全国市町村国際文化研修所
学 長 植 松 浩



令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉
配付資料一覧

◎開講オリエンテーション資料

◎レジュメ

(敬称略)

日付	時間	科目名	講師名	レジュメ等タイトル
7/3	13:00 ～ 15:00	【講義】 将来の社会保障の姿を考える	香取 照幸	「将来の社会保障の姿を考える」
	15:20 ～ 17:00	【講義】 コロナ禍で顕在化した若者の 孤独・孤立	大空 幸星	
7/4	9:00 ～ 10:40	【講義】 介護保険と地域包括ケアにお ける市町村の役割	三原 岳	①「介護保険と地域包括ケアにおける市町村と議会の役割」 ②「アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム2023参加市町村募集のお知らせ」 ③「政策提言「これからの認知書条例の方向性」」
	11:00 ～ 12:40	【講義】 子ども虐待への対応	西澤 哲	「子ども虐待への対応」
	13:40 ～ 15:20	【講義】 生活困窮者の実態と支援策	垣田 裕介	「生活困窮者の実態と支援策 ー社会保障・社会福祉のあり方を考えるー」
	15:40 ～ 17:20	【講義】 地域共生社会の実現に向けて	平野 隆之	「地域共生社会の実現に向けて： 重層的支援体制整備事業の理解を踏まえて」
7/5	9:00 ～ 14:10	【演習】 意見交換	平野 隆之	演習（意見交換）資料
		【演習】 発表・まとめ		

◎演習(意見交換)資料

◎事前アンケート集

○自己紹介シート （ 休憩時間にご記入ください。1日目の意見交換で使用します。）

○研修アンケート （ ご記入のうえ、お帰りの際ご提出ください ）

○施設アンケート （ ご記入のうえ、お帰りの際ご提出ください ）

○「JIAMメールマガジン」読者登録のご案内

（ 登録希望者のみ、お帰りの際アンケートと一緒にご提出ください ）

強者が代わる

2011年 26.1.27

12月 22.1.27 etc.

12月 6.6 10月 12月 (10/2)

強者の代わり 強者が代わる 2011年 26.1.27

今の強者は 2011年 20~24.1.27 230~300.8.1 2011年 26.1.27

強者=強者の代わり 2011年 26.1.27

強者=強者の代わり 2011年 26.1.27

強者を防ぐこと 社会にとって必要

上流 (1.1.27) 中流 (1.1.27) 下流 (1.1.27)

スーパースターへの期待 本人のスターになる → スターになる

強者の自己責任論 → 強者の自己責任

"強者の自己責任"

"SOSの出し方" 教育

強者の自己責任 (1.1.27) SOSの出し方!!

「長生委員制度」 100年ついで 日本独自の 82.7.1 60歳以上

↓

2011年 26.1.27 2011年 26.1.27

2011年 26.1.27

強者を防ぐこと (強者の自己責任)

強者の自己責任 (強者の自己責任)

2011年 26.1.27 2011年 26.1.27

介護保険と地域包括ケアにおける 市町村と議会の役割

2023年7月4日
全国市町村国際文化研修所

ニッセイ基礎研究所
三 原 岳

元総務省 6~7年ぶり

今日の内容 (1) ～自己紹介など～

1 : はじめに～自己紹介など～

2 : 地域包括ケアを再考

3 : 介護保険制度の現状

4 : 予防を中心とする最近の制度改革

5 : 地域の実情に応じた体制づくり

6 : 地方議会への期待

7 : おわりに

令和 5 年度 市町村議会議員研修[3 日間コース]

「社会保障・社会福祉」

演習（意見交換）資料

～目次～

演習（意見交換）・発表について	1～2
「社会保障・社会福祉」演習MEMO	3～4
意見交換 班名簿	5～7



全国市町村国際文化研修所

Japan Intercultural Academy of Municipalities

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議員 近森 正利 様

報告者

森中 秀哲

研修会名

廣瀬行政研究所「適正な議員定数の決定手法を考える」、
「適正な議員報酬の算定方法を考える」

日 時

7月20日10時～17時

場 所

オンライン

【研修の成果】

内容：

1. 講義「適正な議員定数の決定手法を考える」

- ・ 地方自治法における議員定数規定の推移
- ・ 議員定数と議会事務局職員数
- ・ 住民の議員定数に対する意識
- ・ 議員定数を改正する理由
- ・ 議員定数と議員報酬の関連性
- ・ 議員定数議論と民意等の反映手法
- ・ 議会の権能と議員定数の関係
- ・ 議員定数の算定方式

2. 講義「適正な議員報酬の算定方法を考える」

- ・ 議員報酬 意義と性質、法的根拠
- ・ 議員報酬の改正状況
- ・ 議員報酬に対する方向性
- ・ 住民による報酬アンケート結果
- ・ 議員報酬の減額
- ・ 議員報酬以外の支給経費
- ・ 議員報酬を考えるにあたっての考慮点
- ・ 議員報酬算定の基準方式

重要なポイント：

1. 議員定数

- ・ 定数改正を行う明確な目的・効果を提示したうえで議論をする
- ・ 改正は一般選挙の最低でも半年～1年前には議論を終わらせる必要
- ・ 議事機関・立法機関・監視機関としての権能を重視した議論が必要

2. 議員報酬

- ・ 住民の選挙によって選ばれた地方公共団体の特別職としての地位
- ・ なり手不足、議員の質向上のために必要な報酬
- ・ 市民に対する説明責任を果たせる客観的な算定

費 用

旅費：

円

研修参加費：

25000 円

合計：

25000 円

5.7.25

領 収 書 等 添 付 用 紙	議員名	森 中 秀 哲
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領収証

No. _____

令和5年7月20日

森中 秀哲 様

金 額 **¥25,000**

内	
消費税等	
現金	

但 7月20日セミナー(オンライン)受講料として
上記正に領収いたしました

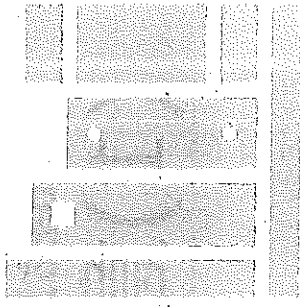
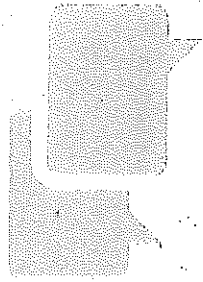
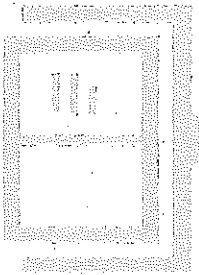


〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所





適正な議員定数の決定手法を考える

(株)廣瀨行政研究所
廣瀨和彦

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森 正利 様

報告者

議員名 森中 秀哲

研修会名 全国市町村国際文化研修所「第1回市町村議会議員特別セミナー」

日 時 令和5年7月31日13時 ～ 8月1日12時20分

場 所 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎2-13-1）

【研修の成果】

内容：

1. 講義「脱炭素先行地域「真庭」の挑戦」

岡山県真庭市長 太田 昇氏

2. 講義「未来の年表 ～人口減少日本で地方に起きること、すべきこと」

（一社）人口減少対策総合研究所 理事長 河合雅司氏

3. 講義「Z世代とこれからのまちづくり」

芝浦工業大学教育イノベーションセンター 教授 原田曜平氏

4. 講義「その地域づくり、古くない？」

株式会社あわせ 代表取締役 吉田基晴氏

成果：

今回学んだとくに下記のことを今後の議会・議員の活動の中で活かしていきたい。

1. 「脱炭素地域「真庭」の挑戦」

- ・ 100年後の日本を設計するつもりで取り組む
南海トラフ（今後30年で7割の確率）・首都直下（40年で9割）
→人口と経済の分散化
- ・ 「多彩な真庭の豊かな生活」
行政は、市民の幸せづくりと地域の魅力、地域価値の増進を応援する
「条件整備会社」。
- ・ 中山間地域の制約と課題は「不利」なのか？
①少子→少ないからこそできる個性に合わせたきめ細かな教育
②高齢化→知恵と経験のある人がたくさんいる
③中山間地→豊かな自然、精神的やすらぎ、自立性の高さ
④山はお荷物→地上資源の宝庫、エネルギー自給
エネルギー・雇用・産業・観光事業等の創出を実現
- ・ 中高生の意見を聴く（本質的にモノを考えてもらう）

5.9.21

2. 未来の年表 ～人口減少時代における地方創生

・的外れの対策では根本解決できない

少子化対策：出生数は最低 100 年減少。勤労世代が当面減る。

外国人労働者：日本人の減少幅が大きく「穴埋め」とはならない。

AI&機械化：機会は消費や納税をしない。人手不足解消は限定的。

地方移住：転出抑制を優先。若い女性流出なら出生数減少。

・高齢社会の 4 大特徴

高齢化する高齢者、女性高齢者増加、一人暮らし高齢者増加、貧しい高齢者増加

・今日の鉄道は明日のガス・水道（人口減少で地域に起きること）

運転手不足：バスや物流の遅滞

技術者不足：修繕・メンテナンス進まず

利用者減少：ガス・水道代の高騰→インフラ整理が必要

自治体職員不足、税收減少・行政サービス縮小

医師高齢化と患者不足による医療機関撤退

・人口減少対策は「現状維持バイアス」との戦い

必要なのは、「人口が減ってもなお」

①経済成長→経営モデルへの転換、海外市場への進出

②社会機能維持→多極集住、商圈規模の維持

・「戦略的に縮む」という成長（捨てるものを捨て、残すものを磨く）

①経営モデル転換→薄利多売終焉。ニーズに対して高付加価値化

②一人あたり生産性向上→個々の「稼ぐ力」向上、勤務時間を濃密化

③連携強化によるランスフォーメーション

→人・モノ・カネ・情報の積極循環、強みの掛け算

・人口減社会で自治体に求められること

①自治体の枠を超える視点→民間事業者の撤退防止、生活機能を維持

②多極集住に向けた人口集約→エリア内 2 地域居住など

③地域自立型企業の立地→海外進出できる企業（ドイツ地元企業のイメージ）

地域内完結

④移住促進より若い女性の流出防止→女性向け雇用創出

（感想：プラス地域の体質改善）

3. Z世代とこれからのまちづくり

・Z世代の背景

①超人手不足前提 少子化で競争ない、就職内定率高い、まったりのんびり

②スマホとともに 所有率、中学生でも 78%

Facebook 以外の SNS

→インスタ、TikTok、Reel、インスタ live などタテ型媒体

→ゆとり+Z で Twitter (X) とインスタが並んでいる

*Facebook はもう残らない

SNS は「自己承認欲求」を満たすもの

（友情アピ、センスアピ、内面アピ、外見アピ）

SDGs への関心低い

- ・キーワードは「Chill」(のんびり)と「Me」(私の承認を求めて発信)
- ・Z世代の消費行動
 - まちづくりでも消費でも、次のどれかが引っかけられないと
 - ①Chill (リラクゼーション、ピクニック、『映え』)
 - ②Me (間接自慢、性格診断、カスタマイズ・パーソナライズ)
 - ③親子消費 (親子で外出・外食、親子で体験)
 - ④きずな確認 (2時間ぐらいで簡単なモノ作りするような。香水調合みたいな)

4. その地域づくり、古くない？

- ・「地域に雇用がない」のではない。「雇用はあるが、人がいない」のでは？
- ・持続可能な地域とは？→循環があること(世代交代・役割交代)
- ・若い世代を奪い合うのではなく、若い世代を分かち合う
 - 複数同時選択可能な社会を作る。二者択一でない社会
 - チャレンジャーを増やし、多様なチャレンジを創出する
 - チャレンジがチャレンジを誘発する
- ・成果＝質×量
 - 関係人口の質とは？
 - 住民票とか、ヨメに來いとか、市内に会社登記しろとか言わない
 - 結果：徳島県美波町は人口推計が改善(3大都市圏からの人口流入超過)

費用

旅費：3012円

研修参加費：6900円

合計：9912円

旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	森中 秀哲	
用務名(目的・場所)	令和5年度第1回市町村議会議員特別セミナー					
	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)					
用務従事期間 (時間)	従事 月 日	7月 31日		従事 時間	13:00 ~	
		8月 1日			~ 12:20	
		月 日			~	

出張 月 日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	宿泊料	昼食代	夕食代	朝食代
				路程	運 賃	急行料金					
7月31日	自宅	自家用車	全国市町村国際文化研修所	km 63.6	円 546	円	円 546	円	円	円	円
8月1日	全国市町村国際文化研修所	自家用車	自宅	63.6	546		546				参加費に込
計							円 1,092	円	円	円	円
							合計	円 1,092			

※ 研修参加費に昼食代も含まれるため、日当は請求しない。

令和5年7月27日

伊賀市議会議員 様

議員名 森中 秀哲

(自家用車提供者)

政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	令和5年7月31日 ~ 8月 1日		
目的地 (調査研究等場所)	全国市町村国際文化研修所		
調査研究等の内容	令和5年度第1回市町村議会議員特別セミナー		
自家用車使用経路	出発地	伊賀市小田町116 (自宅)	
	到着地	大津市唐崎2-13-1	
自家用車を使用する理由	経済的かつ合理的であるため		
同乗者	なし		
自家用車の車種	スズキ イグニス	高速・有料 道路利用	有・無 ☒ 有
型式	FF21S	有料駐車場 利用	有・無 ☒ 有

以下、事務局記入欄

自家用車使用経路 (出発地～到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)
	A	B	C	$A \div B \times C$
伊賀市小田町 ~ 大津市唐崎	63.4	19.8	156	496.3×1.1 545.68
大津市唐崎 ~ 伊賀市小田町	63.4	19.8	156	496.3×1.1 545.68
～				
合 計				1,092 円

(算出根拠)

※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km 未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。

5.7.27

222

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

森中 秀哲

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
7/31	有料道路通行料 信楽 - 京都東	960		960
8/1	有料道路通行料 京都東 - 信楽	960		960
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				1920 円

領収書等添付用紙

議員名

森中 秀哲

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 京都東

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用になれないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 7月31日11時41分

車種 普通

通行料金 ¥960-

※通行料金の消費税率は10%です

(外注)

-入口料金所- 信楽

MASTER 有効期限26年 4月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****99468077

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号204-00871122-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 信楽

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用になれないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 8月 1日13時12分

車種 普通

通行料金 ¥960-

※通行料金の消費税率は10%です

(外注)

-入口料金所- 京都東

MASTER 有効期限**年**月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****8077

AID:A0000000041010

承認番号:131240

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号201-02681252-00

すること。
確認できるようにそのまま添付すること。
すること。

領 収 書 等 添 付 用 紙	議員名	森 中 秀 哲
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

MIZUHO	みずほ銀行
--------	-------

お振込内容照会

みずほダイレクト [インターネットバンキング] からお振込いただいた内容は以下の通りです。

■ 受付番号

受付番号	2230720023278
受付日	2023年07月20日
受付状況	取引成立

■ お引出口座情報

店名	
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	イガシギカイモリナカヒデアキ

■ お振込先口座情報

振込先金融機関	みずほ銀行
店名	大津支店
取引種類	普通
口座番号	
受取人名	ザイ) ゼンコクシチヨウソンケンシユウザ イダンゼ

■ お振込内容

お振込金額	6,900 円
手数料	0 円
お引出金額	6,900 円
振込指定日	2023年07月20日

第1回市町村議会議員 特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回の研修では、「まちづくり」というテーマのもと、各分野でご活躍の先生方からご講演をいただき、改めて地域を見つめ直すとともに、地方議員に求められる役割について多角的に考えていただきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

開催要領

日 程

令和5年7月31日(月)～8月1日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講:150人

※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講:50人

※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」とともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修:来所受講のみ) ※外泊はできません。

経 費

来所による受講:6,900円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)×資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンラインによる受講:2,000円

申込期限

令和5年6月12日(月)まで

※先着順のため、申込期限前に締め切らせていただく場合がございます。

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申し込みください。
「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。
※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

令和5年

7月

31日(月)

11:00~
入寮受付・昼食

13:00~
開講式・日程説明

13:15~14:45

講義 脱炭素先行地域「真庭」の挑戦

～地域資源を生かした真庭市の戦略～

岡山県真庭市 市長 太田 昇 氏

15:05~16:35

講義 未来の年表～人口減少日本で地方に起きること、すべきこと～

一般社団法人 人口減少対策総合研究所 理事長 河合 雅司 氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和5年

8月

1日(火)

9:00~10:30

講義 Z世代とこれからのまちづくり

芝浦工業大学 教育イノベーション推進センター 教授 原田 曜平 氏

10:50~12:20

講義 その地域づくり、古くない?

～全国280以上の自治体と共創してきた、地域づくりの秘訣～

株式会社あわえ 代表取締役 吉田 基晴 氏

12:20~12:30

閉講・事務連絡

講師紹介

岡山県真庭市 市長 太田 昇(おおた のぼる)氏

1951年岡山県生まれ。京都大学法学部卒業。1975年に京都府へ入庁し、財政課長、知事室長、総務部長等を経て、2010年から京都府副知事を務めた後、2013年4月に真庭市長に就任、現在3期目。

真庭市の持続的発展のためには、地域資源を見出し、活用し、連携していくことが一つの方策であるという考えのもと、豊かな木質資源を活用したバイオマス発電やCLT(直交集成版)の普及など、里山真庭の多様な地域資源を活かした戦略的取組に挑戦している。

一般社団法人 人口減少対策総合研究所 理事長 河合 雅司(かわい まさし)氏

1963年名古屋生まれ。中央大学卒業。産経新聞社論説委員を経て現職。現在、高知大学客員教授、大正大学客員教授、厚生労働省など政府の有識者会議委員も務める。これまでに日本医師会総合政策研究機構客員研究員などを歴任。2014年に「ファイザー医学記事賞」大賞のほか受賞多数。主な著書に、累計100万部超のベストセラー『未来の年表』(講談社現代新書)シリーズなど。

芝浦工業大学 教育イノベーション推進センター 教授 原田 曜平(はらだ ようへい)氏

1977年東京生まれ。慶應義塾大学商学部卒業後、広告代理店に入社。ストラテジックプランニング局、生活総合研究所、研究開発局を経て、2022年4月より現職。その他信州大学・特任教授。BSテレビ東京番組審査会委員。マーケティングアナリスト。2023年JAAA広告賞・新人部門賞を受賞。専門は、若者の消費・メディア行動研究及びマーケティング。

主な著書に『寡欲都市TOKYO若者の地方移住と新しい地方創生』(角川新書)、『Z世代に学ぶ超バズテク図鑑』(PHP研究所)、『シン世代マーケティングメガヒットのカギをにぎる!』(ぱる出版)、『Z世代若者はなぜインスタ・TikTokにハマるのか?』(光文社新書)など。

株式会社あわえ 代表取締役 吉田 基晴(よしだ もとはる)氏

1971年徳島県美波町生まれ。神戸市外国語大学卒業。自身の徳島へのサテライトオフィス進出をきっかけに、地方の暮らしの中で感じた地域課題をビジネスの力で解決したいという思いから、パブリックベンチャーの(株)あわえを設立。「日本の地方を再興し、地方の力で日本を元気にする」ことを目指し、地方へのサテライトオフィス誘致や起業・創業の支援を軸とした地方振興事業に取り組む。2018年「本社は田舎に限る」(講談社+α新書)を上梓し、2019年公開の映画「波乗りオフィスへようこそ」の原案となる。2021年4月、地域の継続的な発展には次世代育成が必要との思いから、全国の地域を舞台に新たな教育づくりに挑む(一社)ミライの学校を設立。同年、地域森林資源の活用を通じて「森林関係人口」の創出を軸にした、中山間地域の振興に取り組む(株)四国の右下木の会社を設立。美波町政策参与。四国大学特認教授。内閣官房「未来技術×地方創生検討会」委員。J-LIS経営審議委員会委員。ふるさと財団調査研究部会委員。総務省地域力創造アドバイザー。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

令和5年度「第1回市町村議会議員特別セミナー」時間割

月日・曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	(敬称略) 課外 (17:00-)
7/31 月	11:00-12:00 受付 11:00- 昼食 13:00- 開講式 日程説明	【講義】 (13:15-14:45) 脱炭素先行地域「真庭」の挑 戦～地域資源を生かした真庭 市の戦路～ 岡山県真庭市 市長 太田 昇	【講義】 (15:05-16:35) 未来の年表 ～人口減少日本で地方に起き ること、すべきこと～ 一般社団法人人口減少対策 総合研究所 理事長 河合 雅司	16:45- 入寮オリエンテーション 17:30- 交流会		【講義/大食堂】
8/1 火	【講義】 (9:00-10:30) Z世代とこれからの まちづくり 芝浦工業大学教育イノベ ーション推進センタ ー 教授 原田 曜平	【講義】 (10:50-12:20) その地域づくり、古くない？ ～全国280以上の自治体と共創し てきた、地域づくりの秘訣～ 株式会社あわえ 代表取締役 吉田 基晴	12:20-12:30 閉講・事務連絡			

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(令和5年6月19日現在)
名札の色： 研修担当：久保、薩摩

令和5年度 第1回市町村議会議員特別セミナー 配付資料一覧

配付資料は以下のとおりです。

ご確認いただき、不足がある場合は担当までお知らせください。

開講時資料

- 開講オリエンテーション資料
- 講師紹介

講義資料

「まちづくり 地域づくり」

日 時		講 師	レジュメ等
7月31日	13:15～14:45	岡山県真庭市 市長 太田 昇 氏	・脱炭素先行地域「真庭」の挑戦 ・～地域資源を生かした真庭市の戦略～ ※同資料P28（7多彩な地域の個性を育てる） 差し替えのため、別途1枚配布しております。
	15:05～16:35	一般社団法人人口減少対策 総合研究所 理事長 河合 雅司 氏	・人口減少時代における地方創生
8月1日	9:00～10:30	芝浦工業大学 デザイン工学部 教授 原田 曜平 氏	講義資料なし
	10:50～12:20	株式会社あわせ 代表取締役 吉田 基晴 氏	・その地域づくり、古くない？ ・～全国280以上の自治体と共創してきた 地域づくりの秘訣～ ・本社は田舎に限る(図書) ・吉田代表がん闘病記 ・第2回 地域×Tech 関西(ご案内) ・第4回 地域×Tech 東北(ご案内) ・サテライトオフィス誘致業務支援のご提案 ・親子ワークショップ誘致のご提案

※各時限に各レジュメ・資料等を持参してください。

※配付資料は追加となることがあります。

その他

※以下は、セミナー終了時にご提出ください。

- アンケート(全員提出)
- 「JIAMメールマガジン」読者登録のご案内(希望者のみ提出)

日本“战犯”之

CENTRAL
GARDEN
MANIWA

令和5年7月31日 岡山県 真庭市長 太田 昇
市町村議会議員特別七三十一

イソル. ビンシグエ.
新平. 姓. 新平に於て

原田 曜平 2世代とこからのまちづくり

2010年代: 2010年代 -

世に於ける幸福の分

世代論 「国魂以上」をつかんたいと銘 / → 国魂論、対打魂ニシテ
1971 ~ 1975 年

4c1) (1985-97) 世代別人口推移 (＝ 20 世代) 1998 ~ 昭和

[illegible]

マリアの世帯

Gen Z 1995 ~ 2010 ~~1995~~ ~~2010~~

18 α 20/1 ~

14/12/2020

Z世代の成長.

アベニヤ

Արքայ

Zug = 13011

1570

五、六

①起人年不是音義

1/3/14 2/22/14 2022 95.8% 70+24 96~98%

Chill の文化 (chill out) ぶつり の文化 シンク

② 正負と異に

所屬 中 77.6% 分 22.5 大 28.9

FBX40SUS 10/25^{22.1} Ticker Real 10/25 Live 5/25/24

↳ $401 + 2$ Twitter 1-29. 75% 2021.

土曜はお休み

→ 好 朋友

TVH YouTube
job.

You Tube Short 46.3.4.

4018 TikTok
YT. 5/11/21

5NSK-526230242471

反情_{アヘ}ル. 入_{アヘ}ル. 情_{アヘ}ル. 外_{アヘ}ル

海内日報

SDGsの取り組み.

SNS之世代分析研究

キカキ

Chill & Me

卷八 詩經

→ 子集TEC

金田一

77025721e

① 無礼力、急かす、煮つぱい男 海程の安達指輪 何事にも金銀店... Chill服文化

② 三ノ口ノアタリ

③ 11月5日 午後5時 新行 比叡社 山崎一郎 47歳 165cm 160kg 160cm 160kg

(9) 大井川環境係男子 人目非に非い。

⑤ 推し活かし

張一之 (字伯仁) 金華府人

⑥ 女子 読者の傾向 (第4)

⑦ 読者の傾向 (第5)

Z世代の消費行動

読者	41%
読者	31%
読者	31%

読者層

読者の傾向 (第4)

読者の傾向 (第5)

読者の傾向 (第6)

読者の傾向 (第7)

読者: 読者の傾向 (第4)

読者: 読者の傾向 (第5)

読者: 読者の傾向 (第6)

読者: 読者の傾向 (第7)

その地域づくり、古くない?

~全国 280 以上の自治体と共創してきた
地域づくりの秘訣~

株式会社あわせ
代表取締役 吉田基晴



10
th
ANNIVERSARY

GDP H: 略奪 人口×時間。努力が足りない。減少。若い人の時間がない。

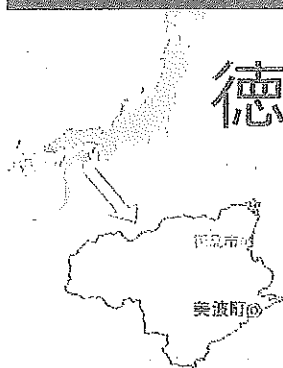
From

おひめ

徳島県美波町

四国の右下

人口6,000人の過疎の町



伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議員 近森 正利 様

報告者

議員名 森中 秀哲

研修会名 市町村議会議員研修「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

日 時 令和6年1月10日13時 ～ 1月11日14時30分

場 所 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎2-13-1）

【研修の成果】

内容：

1. 講義「地方自治体の財政運営と議員の役割」

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授 稲沢克佑氏

2. 講義「自治体財政指標の見方」

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室重雄氏

3. 演習「財政指標分析に関するグループ演習」

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室重雄氏 他

4. 講義「今後の健全な行財政運営に向けて」

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室重雄氏

成果：

今回学んだとくに下記のことを今後の議会・議員の活動の中で活かしていきたい。

1. 「地方自治体の財政運営と議員の役割」

① これからの地方財政の課題

1) 国債残高・地方債残高の増大

⇒国債残高は増加傾向、地方債残高は減少傾向

2) 人口減少による財政的インパクト

⇒住民税の減収

3) 高齢化による社会保障支出の増大

⇒義務的経費によって政策的経費の余地が小さくなる

「収入を増やす政策」の必要性

② 自治体の財政運営における議員の役割

1) 財政民主主義

- ・租税や公債など住民に貨幣的負担を負わせる行為の承認
- ・歳入歳出を文書にした「予算」の承認
- ・歳入歳出の結果を文書にした「決算」の承認



2) 予算と決算

- ・ 財政分析は決算情報という理解から予算編成を考える

- ・ 予算循環

4年度決算→5年度執行→5年度補正→6年度予算編成

決算から予算編成への連動

「決算は終わったことだから…」ではない!

決算の結果を見て、予算を審議する。

③ 財政分析指標の意義と考え方

1) 財政分析指標の意義

- ・ 財政分析指標＝健全な財政運営が行われているかの指標

- ・ 健全性：短期／中長期に収支均衡が確保されている

- ・ 弾力性：自治体独自の政策に取り組むための財源確保

- ・ 持続可能性：借金返済の負担能力などが安定的に確保

2) 財政分析 指標解説

- ・ 健全性→財政収支

- ・ 弾力性→経常収支比率

- ・ 余裕度→財政力指数

- ・ 借金の状況→地方債残高比率

- ・ 貯金の状況→積立金比率

3) 公表資料

- ・ 決算カード

- ・ 財政状況一覧表

- ・ 類団団体比較カード

④ 自治体財政健全化法と予算審議

1) 自治体財政健全化法施行13年

2) 自治体財政健全化法の意義

⇒地方債の信用維持を図る＝地方債の安全性を金融界と世界に宣言

⑤ 予算審議と財政規律・自治体財政健全化法

「財政健全化団体の議員になったつもりで予算審議に臨む」

2. 自治体財政指標の見方 ～健全化判断比率を中心に～

① 地方公共団体の決算情報の公表

- ・ 決算状況調

- ・ 地方財政白書

- ・ 財政状況資料集

② 財政状況資料集の概要

(各分析表の意義)

③ 自治体財政指標の分類

「どこまで含むか」

普通会計、特別会計、一部事務組合・広域連合、公社・三セク等

「視点」

資金繰り、歳出構造（公債費負担、人件費負担）、歳入構造、ストック

3. 演習「財政指標分析に関するグループ演習」

5～6人のグループに分かれ、実在自治体の問題点を分析

4. 今後の健全な行財政運営に向けて

- ・ 新経済・財政再生計画 改革工程表2023（レジュメ8ページ）
令和6～8年度あたりの政府から省庁への指示。
→その後、地方に予算の形でおりてくる。
- ・ 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業
→総務省と地方公共団体金融機構の共同事業。要請に応じてアドバイザー派遣。研修派遣なども可
- ・ 未来志向型「バックキャスト」の考え方で。
ひとりあたり公債費増やさせない
ひとりあたり公共施設延床面積を増やさせない

費用

旅費：3032 円 研修参加費： 7,550 円 合計：10582 円

1920円（有料道路）
1112円（自家用車）

お振込内容照会

みずほダイレクト [インターネットバンキング] からお振込いただいた内容は以下の通りです。

■ 受付番号

受付番号	2231229049927
受付日	2023年12月29日
受付状況	取引成立

■ お引出口座情報

店名	
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	イガシギカイモリナカヒデアキ

■ お振込先口座情報

振込先金融機関	みずほ銀行
店名	大津支店
取引種類	普通
口座番号	
受取人名	ザイ) ゼンコクシチヨウソンケンシユウザ イダンゼ

■ お振込内容

お振込金額	7,550 円
手数料	0 円
お引出金額	7,550 円
振込指定日	2023年12月29日

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	森中 秀哲	
用務名(目的・場所)	令和5年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」					
	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)					
用務従事期間 (時間)	従事 月 日	1 月 10 日		従事 時間	13:00～	
		1 月 11 日			～14:30	
		月 日				

出張 月 日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	宿泊料	昼食代	夕食代	朝食代
				路程	運賃	急行料金					
1月10日	自宅 /	自家用車	全国市町村国際文化研修所	km 63.6	円 556	円	円 556	円 参加費に込	円 参加費に込	円 参加費に込	
1月11日	全国市町村国際文化研修所	自家用車	自宅 /	63.6	556		556		参加費に込		参加費に込
計							円 1,112	円	円	円	円

※研修参加費に昼食代も含まれるため、日当は請求しない

合計	1,112 円
----	---------

令和5年12月27日

伊賀市議会議長 様

議員名 森中 秀哲

(自家用車提供者)

政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	令和6年1月10日 ~ 1月11日		
目的地 (調査研究等場所)	全国市町村国際文化研修所		
調査研究等の内容	令和5年度市町村議会議員研修 「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」		
自家用車使用経路	出発地	伊賀市小田町116 (自宅)	
	到着地	大津市唐崎2-13-1	
自家用車を使用する理由	経済的かつ合理的であるため		
同乗者	なし		
自家用車の車種	スズキ イグニス	高速・有料 道路利用	有・無 ☒ 有 ☐ 無
型式	FF21S	有料駐車場 利用	有・無 ☒ 有 ☐ 無

以下、事務局記入欄

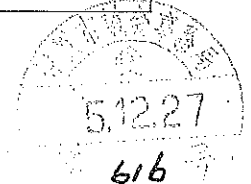
自家用車使用経路 (出発地～到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)
	A	B	C	$A \div B \times C$
伊賀市 小田町 ~ 大津市 唐崎	63.8	19.8	159	505.8×1.1 556.38
大津市 唐崎 ~ 伊賀市 小田町	63.8	19.8	159	505.8×1.1 556.38
～				
合 計				1,112.76 円

(算出根拠)

※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km 未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。



伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

森中 秀哲

支出項目

調査研究費・~~研修費~~・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
1/10	有料道路通行料 信楽 - 京都東	960		960
1/11	有料道路通行料 京都東 - 信楽	960		960
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				1920 円

領収書等添付用紙

議員名

森中 秀哲

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 京都東

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

24年 1月10日11時35分

車種 普通

通行料金 ￥960-

※通行料金の消費税率は10%です

(外注)

-入口料金所- 信楽

MASTER 有効期限26年 4月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****99468077

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号203-00501115-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 信楽

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

24年 1月11日15時38分

車種 普通

通行料金 ￥960-

※通行料金の消費税率は10%です

(外注)

-入口料金所- 京都東

MASTER 有効期限**年**月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****8077

AID:A0000000041010

承認番号:153850

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

登録番号:T3120001112341

取扱番号201-02541517-00

市町村議会議員研修[2日間コース] 「自治体財政の見方 ～健全化判断比率を中心に～」

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)に基づく健全化判断比率は、監査委員の審査を経て議会に報告のうえ、公表されています。また、財政健全化計画の策定が必要な場合は、議会の議決が義務付けられています。こうした状況にあって、地方議員には、財政状況を正しくチェックし、住民に説明するための能力が求められています。

この研修では、講義に加えて、指標の分析を行う演習も交え、健全化判断比率を中心に、自治体財政の見方を学んでいただきます。

研修の ポイント

- 財政健全化法の概要
- 健全化判断比率等各財政指標の解説
- 財政状況資料集を用いた財政指標分析

※時間の都合上、本研修では、基本的な財政用語の説明はいたしません。自学のうえ、ご受講ください。

開催要領

日 程

令和6年1月10日(水)～1月11日(木)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。過去に本研修をご受講いただいたことがある方も申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込多数の場合は、初めて受講される方を優先させていただきます。ご理解をお願いいたします。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

7,550円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年11月20日(月)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込みください。
※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

そ の 他

研修当日は、電卓をご持参ください。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

1月

10日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~14:30

【講義】 地方自治体の財政運営と議員の役割

～地方財政の現状と健全化法の概要～(オンライン)

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

財政健全化法の概要や財政分析指標の意義、自治体財政の現状などについてご解説いただくとともに、予算審議のポイントや、財政運営において議員が果たすべき役割についてご講義いただきます。

14:45~17:00

【講義】 自治体財政指標の見方

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 氏

健全化判断比率を中心に、各指標について説明していただくほか、財政状況資料集を用いて、財政指標のチェックポイントについて解説していただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

【演習】 財政指標分析に関するグループ演習

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 氏

グループに分かれ、モデル都市の財政状況資料集を用いて、財政健全化法に基づく健全化判断比率等を分析、ディスカッションし、講師から解説していただきます。

13:00~14:30

【講義】 今後の健全な行財政運営に向けて

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 氏

2日間の研修の総括として、地方行財政を取り巻く最近の動向や演習から見た各団体の財政状況等を踏まえ、予算審議や決算審査に臨む際のヒントをいただきます。

14:30~14:45

閉講・事務連絡

令和6年

1月

11日(木)

令和4年度研修受講者の声 ～研修アンケートから～

- 議員としての役割を再確認することができました。
- 議員としてどの指標をどのように見て捉えていくのか、よく理解できる内容でした。
- グループワークで他の方の視点も学べて良かったです。
- これからの自治体運営にどう生かしていくのか具体的に聞けて良かったです。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

令和5年度 市町村議会議員研修〔2日間コース〕 自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
1/10	水	11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【講義】 (13:00-14:30) 地方自治体の財政運営と 議員の役割 ～地方財政の現状と健全化法の概要～ (オンライン) 関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐	【講義】 (14:45-17:00) (途中15分休憩有) 自治体財政指標の見方 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄	17:30- 交流会		
1/11	木	【演習】 財政指標分析に関するグループ演習 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 シニアマネジャー・公認会計士 常峰 和子 マネジャー・公認会計士 宮本 豪 マネジャー・公認会計士 嶋崎 諒 シニアスタッフ・公認会計士 松田 章汰	【講義】 (13:00-14:30) 今後の健全な 行財政運営に向けて 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄	14:30- 14:45 研修アンケート記入、閉講 ※「受講証明書」の再発行はできませんので 紛失されないようご注意ください。			

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(令和5年11月28日現在)
名札の色： 色、研修担当：黒田、大野

受講証明書

団 体 名 : 三重県 伊賀市

所属・氏名 : 伊賀市議会 議員 森中 秀哲

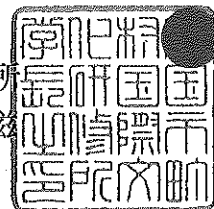
研 修 名 : 令和5年度市町村議会議員研修 [2日間コース]
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

期 間 : 令和6年1月10日 (水) ～ 1月11日 (木)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和6年1月11日

全国市町村国際文化研修所
学 長 荻 澤 滋



令和5年12月27日

伊賀市議会議員 様

議員名 森中 秀哲

(自家用車提供者)

政務活動費自家用車使用届 (車賃計算書)

下記のとおり、調査研究等のため自家用車を使用しますので届け出ます。

調査年月日	令和6年1月10日 ~ 1月11日		
目的地 (調査研究等場所)	全国市町村国際文化研修所		
調査研究等の内容	令和5年度市町村議会議員研修 「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」		
自家用車使用経路	出発地	伊賀市小田町116 (自宅)	
	到着地	大津市唐崎2-13-1	
自家用車を使用する理由	経済的かつ合理的であるため		
同乗者	なし		
自家用車の車種	スズキ イグニス	高速・有料 道路利用	有・無 ☒ 有
型式	FF21S	有料駐車場 利用	有・無 ☒ 無

以下、事務局記入欄

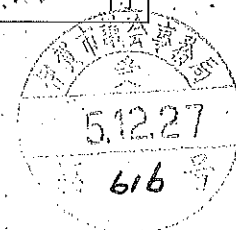
自家用車使用経路 (出発地～到着地)	走行距離 (km)	燃費値 (km/L)	自動車燃料 単価 (円)	ガソリン代 (円)
	A	B	C	$A \div B \times C$
伊賀市小田町 ~ 大津市唐崎	63.8	19.8	159	505.8×1.1 556.38
大津市唐崎 ~ 伊賀市小田町	63.8	19.8	159	505.8×1.1 556.38
～				
合 計				1,112.76 円

(算出根拠)

※走行距離は、ルート検索ソフト等の地図上で計測する。(km 未満は切り捨て)

※燃費値は、国土交通省が公開する「自動車の燃費性能に関する公表」による。

※自動車燃料単価は、出発日の属する月の市の契約単価による。



伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 近森 正利 様

報告者 議員名 森中 秀哲

研修会名 全国市町村国際文化研修所「第3回市町村議会議員特別セミナー」

日 時 令和6年1月22日13時 ～ 1月23日12時20分

場 所 オンライン

【研修の成果】

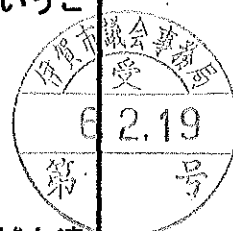
内容：

1. 講義「ジェンダー論で笑って少子高齢化時代を乗り切ろう」
東京大学大学院総合文化研究科 瀬地山角氏
2. 講義「誰もが役割をもち生きていく共生社会の実現に向けて」
NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 池田昌弘氏
3. 講義「日本の財政について ～不都合な真実を正視する～」
神奈川大学特別招聘教授／前財務事務次官 矢野康治氏
4. 講義「若者の未婚から見た日本の少子化」
東京女子医科大学衛生学公衆衛生学講座准教授 坂元晴香氏

成果：

今回学んだとくに下記のことを今後の議会・議員の活動の中で活かしていきたい。

1. 「ジェンダー論で笑って少子高齢化時代を乗り切ろう」
 - ・ 専業主婦は高所得層の方が高い。専業主婦が多い自治体ほど女性議員が多い
 - ・ 第一子の出産によるキャリアの断絶。「植林コスト」が女性にしかかかってない。
 - ・ 男性が結婚相手に求めるもの。①家事育児能力、②仕事への協力、③容姿
 - ・ 女性が結婚相手に求めるもの。①家事育児能力、②仕事への協力、③経済力
 - ・ 男性も女性も、専業主婦になってほしいと思っていない実態
 - ・ 男性のワークライフバランスを男性の問題として考えるべき
 - ・ 女性議員を増やす取り組み（兵庫県小野市）
2. 「誰もが役割をもち生きていく共生社会の実現に向けて」
 - ・ 「人と人とのつながり」「互いを気に掛ける」「支えたり支えられたり」ということの意味や価値を見えるか・見せる化し、地域で共有する
 - ・ つながりが豊かであることが地域でしあわせに暮らせる条件（個別支援の強化が『孤立化支援』にならないように）
 - ・ つながりの希薄な「つながりの貧困社会」に
 - ・ 分野別の制度では対応が難しい複合課題を抱える世帯を多機関協働で地域と連携しながら支える
 - ・ 課題にのみ視点を向けるのではなく、「できている」ことを見る。



おおよそできていればよしとする。孤独・孤立を防ぐつながりを切らない。

・ 地域づくりのポイント

- ①楽しいから参加するし、継続する
- ②専門職も暮らしに混ぜてもらう。住民に巻き込まれる
- ③住民だけでなく専門職も楽しくないと続かない
- ④住民のできることを奪わない。じっくり待つ
- ⑤「主役は住民」でないと意味がない

・ 健康長寿の秘訣（千葉県柏市調査）

- ①社会性がある、②毎日よく動き、③よく肉料理を食べる
- ・ 居場所はサロンや介護予防教室だけではない。無数に存在する
- ・ 「迷惑をかけてはいけない」としつけられたけど、
一方で「人助けをしなさい」とも教育されたはず
- ・ 支え、支えられる。支えられる経験をすることも大事

3. 「日本の財政について ～不都合な真実を正視する～」

- ・ 税収が増えないのに歳出が増え、借金で穴埋め
本質は「少子高齢化が続いていること」。「物価」ではなく「完全雇用」を目指すべき。
- ・ 社会保障における受給と負担の構造→給付カットか負担増か消費増税か
- ・ コロナ禍の財政出動。日本だけが次世代に先送り
- ・ 日本の財政・財政運営はもはやガラパゴス

4. 「若者の未婚から見た日本の少子化」

- ・ 日本の少子化の原因
「価値観の変化」「恋愛や結婚を面倒に」「娯楽の多様化」「女性の高学歴化」「貧乏子たくさん」→すべて一昔前の価値観による思い込み
- ・ 最大の要因は「未婚化」。低収入・低学歴・非正規雇用による「恋愛・結婚格差」
- ・ 婚活市場。女性は「収入がもっとも少ない層ともっとも高い層で結婚している」
男性は「収入が高いほど結婚」
- ・ 結婚願望はゆるやかに減っているが9割が「結婚したい」
- ・ 複数の子どもを持つのは所得が高い層
- ・ 子育て支援は少子化対策につながらない（諸外国例）
- ・ 手厚い金銭的インセンティブは第3子以降一定の相関
- ・ 自治体による婚活支援は一定のニーズはありそう
- ・ 根本は雇用に行き着く。多子世帯への補助
- ・ 「子どもを大切にしている」「子育てはすてきである」ことのアピール

費用	旅費： 0 円	研修参加費： 2,000 円	合計： 2,000 円
----	---------	----------------	-------------

お振込内容照会

みずほダイレクト〔インターネットバンキング〕からお振込いただいた内容は以下の通りです。

■受付番号

受付番号	2240112057902
受付日	2024年01月12日
受付状況	取引成立

■お引出口座情報

店名	
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	イガシ モリナカヒデアキ

■お振込先口座情報

振込先金融機関	みずほ銀行
店名	大津支店
取引種類	普通
口座番号	
受取人名	ザイ) ゼンコクシチヨウソンケンシユウザ イダンゼ

■お振込内容

お振込金額	2,000 円
手数料	0 円
お引出金額	2,000 円
振込指定日	2024年01月12日

市町村議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回のセミナーでは、「福祉」というテーマのもと、各分野でご活躍の先生方から講演をいただき、今後のわがまちの未来と地方議員に求められる役割について多角的に考えていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

開催要領

日程

令和6年1月22日(月)～1月23日(火) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講 150人

※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講 50人

※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」とともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修:来所受講のみ) ※外泊はできません。

経費

来所受講: 6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講: 2,000円

申込期限

令和5年11月20日(月)まで

※先着順のため、申込期限前に締め切らせていただく場合がございます。

申込方法

○議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

○来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込みください。

※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

令和5年度「第3回市町村議会議員特別セミナー」(オンライン) 時間割

		(敬称略)						
月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)	
1/22	月	12:30-12:55 ウェビナー受付		【講義】 (13:15-14:45) ジェンダー論で笑って 少子高齢化時代を乗り切ろう 東京大学大学院 総合文化研究科 国際社会科学専攻 教授 瀬地山 角	【講義】 (15:05-16:35) 誰もが役割をもち生きていく 共生社会の実現に向けて 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフ サポーターセンター 理事長 池田 昌弘			
		13:00- 開講式・日程説明						
1/23	火	8:30-8:55 ウェビナー受付	【講義】 (9:00-10:30) 日本の財政について 一不都合な真実を正視するー 神奈川大学特別招聘教授／ 前財務事務次官 矢野 康治	【講義】 (10:50-12:20) 若者の未婚からみた日本の 少子化 東京女子医科大学 衛生学公衆衛生学講座 准教授 坂元 晴香		12:20-12:30 閉講・事務連絡		

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

名札の色：当日お伝えします (令和5年11月28日現在)
研修担当：福岡、杉田

ジェンダー論で笑って 少子高齢社会を乗り切ろう

東京大学
瀬地山 角

子育てで男にでけへんことはない

出産と子育てはちゃう！

ママがいい！ に負けへん！

こういう感覚がないから失言につながる

男は子供は産めなくても、
子育てならできます！



社会的性差(ジェンダー)

⇔生物学的性差



(公財)全国市町村研修財団
令和5年度第3回市町村議会議員特別セミナー

誰もが役割をもち生きていく 「地域共生社会」の実現に向けて

少子化の加速に伴う人口の減少、単身世帯の増加などから、家族・地域とのつながりが希薄化(人々の交流の希薄化)しており、児童虐待や8050問題、孤独・孤立など、地域の福祉は多くの問題を抱えている。

この課題に対して、地域住民がそれぞれつながり・支え合い・役割を持つ地域共生社会とはどういったもので、その社会を実現するために大切なこと、課題、そして行政(議員)や地域に求められることは？

2024. 1. 22

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
池田 昌弘

“住民の暮らしぶり”に触れて 日常のつながりのなかにある 住民同士の“支え合い”に気づく

～「気にかけ」や「支えたり・支えられたり」の関係を『見える化』する～